

宮崎県人会世界大会実行委員会（第1回）資料



宮崎県人会世界大会
Miyazaki Kenjinkai World Conference

令和4年11月8日（火）

宮 崎 県

1 宮崎県人会世界大会実行委員会 設立趣意書（案）について

宮崎県人会世界大会実行委員会設立趣意書（案）

現在、国内外で多くの宮崎県人たちが活躍されており、県人たちが多く集まる地域では「宮崎県人会」が設立（国外では14ヶ国・地域に19県人会、国内では12都道府県に15県人会）されています。

こうした各地の県人会では、それぞれの会員の親睦を深めながら、ふるさと宮崎の振興に寄与するための取組が展開されるなど、本県との交流及び親善に貢献していただいております。

しかしながら、近年、多くの県人会において、高齢化や世代交代が進み、本県との繋がりが薄れていくことが懸念されています。

こうしたことから、本県出身者やゆかりのある方が宮崎に一堂に集い、県民との交流を通じて、改めてふるさと宮崎への想いや本県との絆を深めていただくため、置県140年となる令和5年に「宮崎県人会世界大会」を初めて開催いたします。

本大会の開催を通じて、県と県人会の連携強化や県人会相互のネットワーク化、県人会内部の世代間交流などが図られ、県人会が再び活性化していくことが期待されます。

また、各地からの参加者に「日本のひなた」宮崎の魅力を再発見していただき、それらを国内外で発信していただくことで、本県への観光誘客や県産品の販路拡大など、本県施策の更なる展開が図られます。

こうした意義のある大会を成功へと導き、大会後もその成果を活用して本県の発展へと繋げていくためには、本県の関係機関・団体が一致協力して、国内外から訪れる参加者を迎え入れる取組が必要となります。

このため、万全の態勢で本大会の成功に向けた準備を進めるべく、「宮崎県人会世界大会実行委員会」を設立します。

令和4年11月8日

宮崎県知事 河野 俊嗣

2 宮崎県人会世界大会実行委員会 規約（案）について

宮崎県人会世界大会実行委員会規約（案）

（名 称）

第1条 本会は、宮崎県人会世界大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

（目 的）

第2条 実行委員会は、宮崎県人会の活性化を図り、本県の更なるプロモーション展開の契機とすることを目的に、本県出身者やゆかりのある方が本県に一堂に会する「宮崎県人会世界大会（以下「世界大会」という。）」を開催する。

（事 業）

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 世界大会の開催及び開催に向けた準備
- (2) 世界大会に関連する事業の企画及び実施
- (3) 世界大会に関連する広報・啓発等
- (4) その他実行委員会の目的を達成するために必要な事業

（構 成）

第4条 実行委員会は、別表の委員をもって構成する。

（役 員）

第5条 実行委員会に会長を置き、会長は宮崎県知事とする。

（会長の職務）

第6条 会長は、実行委員会を代表し、業務を総括する。

（任 期）

第7条 委員の任期は、実行委員会が解散する日までとする。ただし、役員等が就任時におけるそれぞれの所属機関または団体等の役職を離れた場合は、その役員等は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

（報 酬）

第8条 委員の報酬は、無報酬とする。

（会 議）

第9条 実行委員会は、必要に応じて会長が招集する。

2 実行委員会の議長は、会長がこれに当たる。

3 会長が必要と認めるときは、議事に関係又は専門的知識を有する者等を出席させ、その意見を徴することができる。

- 4 実行委員会は、委員の過半数の出席が無ければ、開会し、議決することはできない。ただし、会議に出席することができない委員は、あらかじめ通知された決議事項について、代理人に権限を委任し、又は書面により議決権を行使することができる。
- 5 実行委員会の議事は、出席委員（代理人にその権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数で決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

（オブザーバー）

- 第10条 実行委員会に、オブザーバーを置くことができる。
- 2 オブザーバーは、世界大会の開催に向けた協力を行うこととし、会長がこれを選定する。
 - 3 オブザーバーは、会議の議決権を有しない。

（幹事会）

- 第11条 実行委員会に、幹事会を置く。
- 2 幹事会の組織及び運営に関する事項その他必要な事項は、会長が別に定める。

（事務局）

- 第12条 実行委員会の事務局は、宮崎県商工観光労働部観光経済交流局オールみやざき営業課に置く。
- 2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

（会 計）

- 第13条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。
- 2 実行委員会の会計期間は、令和5年4月1日に始まり、決算報告の承認の日をもって終了する。
 - 3 会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

（解 散）

- 第14条 実行委員会は、第2条の目的を達したとき、実行委員会の議決を経て解散する。
- 2 実行委員会が解散するときに有する残余財産は、実行委員会の議決を経て処分する。

（その他）

- 第15条 この規約に定めるもののほか、実行委員会の運営に関して必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

（施行期日）

- 1 本規約は、令和4年11月8日から施行する。

（この規約の失効）

- 2 この規約は、実行委員会が解散した日に、その効力を失う。

【別 表】

| 実行委員会役職 | 実行委員会委員 |
|---------|----------------------|
| 会 長 | 宮崎県知事 |
| 委 員 | 宮崎県市長会会長 |
| 委 員 | 宮崎県町村会会長 |
| 委 員 | 宮崎県商工会議所連合会会頭 |
| 委 員 | 宮崎県商工会連合会会長 |
| 委 員 | 宮崎県中小企業団体中央会会長 |
| 委 員 | 宮崎県農業協同組合中央会代表理事会長 |
| 委 員 | 宮崎県経済農業協同組合連合会代表理事会長 |
| 委 員 | 一般社団法人宮崎県銀行協会会長 |
| 委 員 | 公益財団法人宮崎県観光協会会長 |
| 委 員 | 公益財団法人宮崎県国際交流協会会長 |

【実行委員会規約に基づき会長が定める事項】

オブザーバー（第10条関係）

| 団 体 名 |
|----------------|
| 宮交ホールディングス株式会社 |
| 全日本空輸株式会社宮崎支店 |
| 日本航空株式会社宮崎支店 |
| 株式会社ソラシドエア |
| 宮崎カーフェリー株式会社 |
| 宮崎空港ビル株式会社 |
| フェニックスリゾート株式会社 |
| 宮崎日日新聞社 |
| 株式会社宮崎放送 |
| 株式会社テレビ宮崎 |
| NHK宮崎放送局 |

※必要に応じて会長が随時選定

3 宮崎県人会世界大会 開催概要（案）について

2023年「宮崎県人会世界大会」開催概要（案）

※和歌山県人会世界大会（2019年）を参考

日 程：令和5年10月27日（金）～29日（日）
会 場：シーガイアコンベンションセンター（27日のみ）

| 日 時 | 行 事 | 内 容 | 出席者・参加者 | |
|-------------------|----------------------------|-------------------------------------|---|--|
| 27日 （金） | 12:00～ 13:00 | 宮崎県人会長会議 | 意見交換、大会宣言の採 択 | 国内外県人会の会長ほ か |
| | | 宮崎県人会次世代会議 | 意見交換 | 国内外県人会の若手参 加者ほか |
| | 13:30～ 14:30 | 記念式典 | 開会宣言、県民歌斉唱、 主催者・来賓挨拶、参加 県人会の紹介、県人会へ の顕彰楯贈呈、県人会代 表挨拶、大会宣言（発 表）、アトラクション等 | 国内外県人会からの参 加者（約280名） 来賓等（約400名） 一般県民（約1,000名） |
| | 14:40～ 15:30 | 記念コンサート | 記念コンサート | 同上 |
| | 15:00～ 18:30 | 伝統文化体験コーナー及び 県産品PRブース設置 | 市町村等のPRブースに よる伝統文化や県産品の 紹介 | 記念式典等の参加者 （任意） |
| | 18:30～ 20:30 | 歓迎レセプション ※屋外にて開催予定 | 開会挨拶、来賓挨拶、県 人会代表挨拶、乾杯、神 楽、参加県人会によるパ フォーマンス、県人会代 表謝辞、花火等 | 国内外県人会、来賓等 （約400名） |
| 28日（土）～ 29日（日） | ふるさと巡りツアー ※コース：県北、県南、県西 | 県内各地を訪問し、地域 住民との交流会や歓迎式 などを実施 | 海外、県外からの参加 者（任意） | |

4 これまでの取組について

(1) 開催準備実務者会議の開催

大会の開催に向けて官民一体となって準備・検討を行うために会議を設置。
[第1回] 令和3年11月17日(水):世界大会の開催、今後のスケジュールほか
[第2回] 令和4年7月4日(月) :国内サミットの開催、大会基本構想ほか
[第3回] 令和4年10月27日(木):実行委員会の設立、大会プログラムほか

(2) 開催PRパネル・パンフレットの作成

大会の開催をPRするためのパネル(8枚組)とパンフレットを作成し、県防災庁舎でのパネル展や国内外の県人会への配布などにより、機運醸成を図った。



(3) 大会PR動画 (Ver.1) の作成

大会の開催をPRするための動画を作成し、県公式YouTubeチャンネルでの公開などにより、広報活動を行った。

《開催PR動画 (県公式YouTubeチャンネル)》

<https://youtu.be/cshadRh5c-A>



(4) 国内外の県人会との関係強化

国内の県人会を訪問して、大会の概要や開催の意義について説明し、大会への参加及び協力を要請した。

また、国外の県人会に対して、大会の開催を周知し、参加の呼びかけを行ったほか、県広報紙や本県のPRグッズ等を送付し、関係強化を図った。

(5) 「ひなた県人会国内サミット」の開催

①目 的 宮崎県人会世界大会の開催に向けて、まずは、国内における機運醸成や県人会相互のネットワーク化を図ることを目的として、国内の宮崎県人会の会長等が一堂に会する「ひなた県人会国内サミット」を開催。

②日 程 令和4年7月22日（金）～23日（土）
※当初予定:令和3年11月 → 延期:令和4年1月 → 再延期

③会 場 アートホテル宮崎 スカイトワー（宮崎市高千穂通 2-1-26）

④内 容 [1日目] 7月22日（金）

- ① 県人会サミット（15:00～17:00）
※各県人会の活動報告 ほか
- ② レセプション（18:00～20:00）
※各代表者の挨拶、アトラクション等



[2日目] 7月23日（土）

- ③ エクスカーション（県内観光地を巡る日帰りツアー:希望者のみ）
※県北（高千穂）コース及び県南（日南）コース

⑤参加者 国内県人会から40名（13県人会の会長、副会長、事務局長など）
〔札幌、千歳、千葉、在京（東京）、東海（名古屋）、京都、近畿（大阪）、
兵庫、広島、在福（福岡）、北九州、熊本、大分〕
※レセプションには県内関係者（団体の会長・代表など）20名が出席

⑥県産品のプロモーション

県人会の方々が全国各地から参加されることから、県産品をレセプション時や土産品としてPRすることで、県外への魅力発信につなげる取組を実施した。

(6) 大会キャッチコピーの制定

①公募の実施

対 象：国内外の宮崎県人会会員
募集期間：令和4年5月9日（月）～6月22日（水）
応募総数：46作品
審 査：「開催準備実務者会議」の委員による審査



②結果

「つながろうひなたで つなげよう世界へ」

ハワイ宮崎県人会 ^{やまもと}山本 ^{はるか}リノ 春花さん（12歳）の作品

(7) 大会ロゴマークの制定

①公募の実施

対 象：一般公募

募集期間：令和4年7月12日（火）～9月14日（水）

応募総数：169作品（高校生以下23作品含む）

審 査：「開催準備実務者会議」の委員による審査

②結果

[最優秀賞]

最優秀賞：おおや ひろゆき 大谷 博之さん（39歳：福岡県）

優 秀 賞：ひだか くるみ 日高 久留美さん（35歳：宮崎県）

よねざわ とみや 米澤 富哉さん（67歳：長野県）

ながた こうじ 永田 康二さん（非公表）

奨 励 賞：くらおか りほ 倉岡 里帆さん（17歳：宮崎県）



[奨励賞]



(8) 大会PR動画（Ver.2）の作成

ロゴマークを活用した大会PR動画を作成した。

今後は、県公式YouTubeチャンネルのほか、テレビCMやSNS広告、街頭の大型ビジョンでの放映などにより、県民や国内外の関係者に対して、大会の周知・広報を図っていく。

5 今後のスケジュールについて

| 時 期 | | 内 容 |
|------|-----|--|
| 令和4年 | 11月 | ○実行委員会設立（第1回実行委員会） ・設立趣意書、規約採択 ・開催概要決定 |
| 令和5年 | 3月 | ○第2回実行委員会 ・実施計画（予算含む）決定 |
| | 8月頃 | ○第3回実行委員会 |
| | 10月 | ○「宮崎県人会世界大会」開催 |
| 令和6年 | 1月頃 | ○第4回実行委員会 ・事業報告（決算報告） |

《参考 1》宮崎県人会の状況

(1) 在外宮崎県人会の状況 (14 か国・地域、19 県人会、約 850 名) ※会員数は概数

| 国・地域 | 名称 | 会員数 | 国・地域 | 名称 | 会員数 |
|--------|---------------|-------|--------|---------------|------|
| ブラジル | ブラジル宮崎県人会 | 250 名 | シンガポール | シンガポール宮崎県人会 | 68 名 |
| アルゼンチン | アルゼンチン宮崎県人会 | 12 名 | マレーシア | クアラルンプール宮崎県人会 | 10 名 |
| パラグアイ | パラグアイ宮崎県人会 | 12 世帯 | インドネシア | インドネシア宮崎県人会 | 50 名 |
| アメリカ | アメリカ宮崎県人会 | 34 名 | タイ | タイ宮崎県人会 | 85 名 |
| | サンフランシスコ宮崎県人会 | 27 名 | ベトナム | ハノイ宮崎県人会 | 8 名 |
| | ワシントン宮崎県人会 | 9 名 | 中国 | 香港宮崎県人会 | 30 名 |
| | ハワイ宮崎県人会 | 13 名 | | 上海宮崎県人会 | 60 名 |
| | ニューヨーク宮崎県人会 | 25 名 | 韓国 | ソウル宮崎県人会 | 72 名 |
| カナダ | トロント宮崎県人会 | 25 名 | 台湾 | 台湾宮崎いっちゃんが会 | 40 名 |
| イギリス | 英国宮崎県人会 | 25 名 | | | |

(2) 国内宮崎県人会の状況 (12 都道府県、15 県人会、約 4,200 名) ※会員数は概数

| 都道府県 | 名称 | 会員数 | 都道府県 | 名称 | 会員数 |
|------|--------------|---------|------|-------------------|-------|
| 北海道 | 北海道札幌宮崎県人会 | 30 名 | 兵庫県 | 兵庫宮崎県人会 | 330 名 |
| | 北海道千歳フェニックス会 | 250 名 | 広島県 | 広島宮崎県人会 | 220 名 |
| | 北海道旭川宮崎県人会 | 10 名 | 山口県 | ふるさと宮崎の会(岩国宮崎県人会) | 60 名 |
| 千葉県 | 千葉地区宮崎県人会 | 50 名 | 福岡県 | 在福宮崎県人会 | 574 名 |
| 東京都 | 在京宮崎県人会 | 400 名 | | 北九州宮崎県人会 | 120 名 |
| 愛知県 | 東海宮崎県人会 | 270 名 | 熊本県 | 熊本在住宮崎県人会 | 80 名 |
| 京都府 | 京都宮崎県人会 | 200 名 | 大分県 | おおいた宮崎県人会 | 190 名 |
| 大阪府 | 近畿宮崎県人会 | 1,400 名 | | | |

《ブラジル宮崎県人会 70 周年記念式典》

本県と在外宮崎県人会との絆をより深めるため、ブラジル宮崎県人会が主催する県人会創立 70 周年記念式典に参加。

- 令和元年 8 月 25 日 (日)、サンパウロ
- 約 270 名参加 (県人会関係約 240、本県関係 31)
- 記念表彰、感謝状贈呈、祝賀会など



《参考2》先催県の状況

| | 福岡県 | 鹿児島県 | 沖縄県 |
|-------|---|---|---|
| 名称 | 第10回海外福岡県人会世界大会 | 鹿児島県人世界大会 | 第6回世界のウチナンチュ大会 |
| 日程 | R1. 11. 6(水)～9(土) (H4以来、3年毎に開催) | H30. 11. 1(木)～4(日) (初開催) | H28. 10. 27(水)～30(日) (H2以来、概ね5年毎に開催) |
| 参加者 | 在外29県人会・約350名 国内県人会を含む来賓等多数 | 1,347名 在外県人会等272、国内県人会等93、 来賓等982 | 429,168名 県人会参加者 海外27か国・2地域7,353、国内603 |
| 内容 | 知事表敬、記念式典、歓迎レセプション、移住県人会代表者会議、青年の集い、企業県人会会議、合同会議、ビジネス交流会、ふるさと巡り(4コース)、海外福岡県人会フェア、さよならパーティー等 | 歓迎レセプション、歓迎フェスティバル、交流サミット、公式式典、オプションルツアー、市町村イベント | プレイベント、前夜祭パレード、知事招宴、海外功労者等表彰式、開会式、閉会式・グラウンドフィナーレ、その他主催イベント、市町村イベント、連携イベント等 |
| 予算 | 約45,000千円 | 約60,000千円 | 約350,000千円 |
| 実行委員会 | 県、県議会、市長会、町村会、商工会議所連合会、商工会連合会、観光連盟、国際交流センター、JICA九州、JETRO福岡、国際交流団体、在外県人会 | 商工会議所、三州倶楽部、県、県議会、市長会、市議会議員会、町村会、町村議会議員会、経済団体、国際交流団体、地元マスコミほか | 県、県議会、市長会、市議会議員会、町村会、町村議会議員会、経営者協会、商工会議所連合会、国際交流・人材育成財団、観光コンベンションビューロー、JICA沖縄ほか |
| 会長 | 知事 | 鹿児島商工会議所会頭 | 知事 |
| 事務局 | 県国際交流センター | 鹿児島商工会議所 | 県交流推進課大会開催準備室 |

| | 和歌山県 | 山口県 |
|-------|--|---|
| 名称 | 和歌山県人会世界大会 | 第5回山口県人会世界大会 |
| 日程 | R1. 11. 24(日)～27(水) (初開催) | R2. 11. 10(火)～12(木) ※延期 (H16以来、概ね4年毎に開催) |
| 参加者 | 約2,000名 在外県人会等280、国内県人会等168、 来賓等約500、一般1,000 | 在外県人会220名予定 国内県人会等参加なし |
| 内容 | 記念式典・記念コンサート、歓迎レセプション、県人会長会議、体験ブース、ふるさと巡りツアー(3コース) | 知事との懇談、代表者会議、歓迎昼食会、大会式典、歓迎レセプション、県内視察(2コース)、青年交流プログラム |
| 予算 | 約40,000千円 | 約10,000千円 |
| 実行委員会 | 県、教育委員会、市長会、町村会、商工会議所連合会、商工会連合会、国際交流協会 | 県、山口市、岩国市、周防大島町、国際交流協会、山口大学、山口県立大学 |
| 会長 | 県企画部長 | 県国際課長 |
| 事務局 | 県国際課 | 県国際課 |

県人会世界大会について

海外や県外の県人が、母県に一堂に会して、ふるさとへの思いを共有し、県民や県人会相互の理解と交流を深めるため、複数の県で行われている取組。県人会の活性化や次世代への継承を図り、同じルーツを持つ仲間として、それぞれが住む国・地域と母県がともに発展できるよう、観光、経済、文化など様々な分野で活発な交流につなげていくことを目的に実施されている。

※ 上記のほか、福島県(3回)、石川県(2回)、滋賀県(1回)、広島県(1回)で開催実績あり。